

# とくしまの県木連



徳島県の木材業者を元気に！「徳島県木材協同組合連合会」は、木材業を営むみなさんをサポートするためにいろいろな取り組みを行っています。情報共有を図るため「とくしまの県木連」を発行しています。

## 10月は森林・木材利用促進月間です

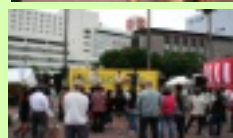
森林の恵みに感謝し、木材の利用促進を県民のみなさんに周知します。山村、林業、森林、木材、木造住宅など、さまざまな行事を通じて今後の森林づくり、木材と人との関係を提起し、水源の確保、県土の保全、住環境の向上等をよびかけます。主な取り組みや行事を紹介します。

### 山と木と緑のフェア2011 第24回とくしまWOODわくわく祭 ~未来へつなげる森林づくり~

各表彰式をはじめ、山と木と緑の情報満載の各展示コーナー、親子木工教室、ラヴ・ウッドイオアクションなどイベント盛りだくさんです。今年は東日本大震災チャリティイベントも実施。お楽しみくじ付きの「樹のうちわ」を配布しながら募金をお願いし、楽しみながらチャリティにも参加していただきます。

日時 平成23年10月9日(日)10日(月祝)  
10時~17時

場所 藍場浜公園(徳島市藍場町1丁目4)  
ご来場お待ちしております



同時開催！「第23回住生活月間中央イベントスーパーハウジングフェアinとくしま」安心して安全な住まいづくりのための展示スペースも設置されます。

#### 餅投げとお菓子投げ

9日(日)14時30分~(予定)

10日(月祝)12時~(予定)

NPO法人新町川を守る会の協力により、**新町川遊覧船特別運航!**

両日も10時30分~16時(予定)

徳島科学技術高校による  
木工デザインの展示



### 移動森林教室(キッドわくわくランドの仲間達がやってきた)



昨年の様子  
(石井町立幼稚園)

山と木と緑の国のゆかいな仲間たちが幼稚園などを訪問し、森林や木材の紙芝居、ゲームなどを行い、山・木・緑に対する正しい理解の普及に努めています。

平成23年10月24日(月)

訪問園:沖浜シーズ保育園  
徳島市立千松幼稚園

毎年「山と木と緑のフェア」で公開抽選と贈呈式を行い、バス型木製遊具が当たった幼稚園等を訪問しています。

### 森林・木材利用促進月間行事紹介およびWOODキャラバン隊

国、県、市町村等の公共機関に対し、業界が一丸となって、公共事業での木材利用推進の要請活動を行います。

平成23年10月18日(火)

出発式:10時~10時30分

場所:徳島県庁正面玄関

WOODキャラバン隊行程:11時~16時30分  
小松島市、勝浦町、藍住町などを訪問予定



杉の子  
すぎぼう

### 森林・木材利用促進月間のお問い合わせは

徳島県木材協同組合連合会 Tel:088-662-2521まで

### あなたの自慢の木材を 出品しませんか



### 第52回 徳島県優良木材展示即売会 県産材は徳島の財産

「徳島県優良木材展示即売会」では木材の良さを多くの方々にPRし、優良材の生産技術の向上をめざし、併せて販路の開拓を行っています。徳島県が誇る優良木材を多くの方々に見ていただきたいと考えています。みなさまからの出品を心よりお待ちしております。

問合せ:0885-32-2270(ゲンボク)

日時:平成23年11月15日(火)審査  
11月16日(水)17日(木)展示  
11月17日(木)即売・表彰式  
場所:株式会社ゲンボク小松島営業所  
主催:徳島県木材協同組合連合会  
徳島県木材市場連盟

徳島県木材協同組合連合会 理事長

佐々木 隆雄氏 (株)佐々木材木店 代表取締役社長

今年の6月1日から県木連では、新しい理事長が就任しました。ご自身のことや、木材業界、これからの県木連についてなど、お話を伺いました。

## 木材の仕事に携わるようになったのはいつ頃からですか

大学時代は、工学部で制御工学を学び、卒業後は、製鉄関係の仕事をしていました。妻との縁があり、10年目で、徳島に帰り初めて家業の木材の仕事に携わるようになりました。そこから30年ほどになります。

## 山を初めて見に行った時の事は覚えていらっしゃいますか？

すべての山が青々として、荒れている山がありませんでした。これらの山にはたくさんの方の努力の足跡があり、今年植林した木から、樹齢百数十年までの木があり、何世代にも渡り守り育てたというのがよく分かりました。今後とも受け継いでいかなければと実感しました。今でも山に行くと、嫌なことも忘れて少し気分も高揚しますね。特に山で食べるお弁当は最高にうまいです。

## 徳島の木の良さは？

仕事を始めて、しばらくしてから分かってきたことですが、徳島の木は意外と手をかけず、ゆったりと見守り育ててきたものが多いので、木も大らかで、油分も多く色目もきれいなものに育っていると感じています。

## 別分野のお仕事をされていたからこそ比較できることもあるのでは？

鉄鋼は工業製品そのものでしたが、木材は木を育てる間は農産物であり、製材品になると工業製品の側面を求められる、きわめて異質なもので最初は戸惑いました。単に本数寸法の取引でなく、目合い、節の状況、含水率他、諸々の性状を考えます。そういう意味で大変おもしろいし難しいです。

## 今までを振り返って、これは大きな分岐点だと思ったことは、

徳島に帰ってきてから林業クラブ青年部に所属して、林業家の仲間と一緒に実大寸法の徳島すぎを使って、強度実験を始めたのは大きな分岐点です。徳島すぎが強いということを実証できたばかりでなく、より強い仲間意識が芽生え、その後の研究に、実践にいかされてきました。消費者のみなさまへの説明データがたくさん整いました。一方、製材所のグループにも所属し、たくさんの共同事業に参加させていただいた事も私の大きな財産となりました。

## この30年間の木材業界の状況について、

私がこの業について約30年。この間、残念ながら材木は長期低落傾向が続いています。すぎの原木価格などは約1/2になり、その危機感が新たな開発研究へと進ませているのではないかと思います。人工乾燥技術は進歩し、木のばらつきをなくした集成材もできました。一方、自然素材の良さをいかす天然乾燥の方法も確立されました。家の建て方につきましても、様々な工法が提案され、消費者の

選択の範囲がきわめて広くなり、多様な要望に応えられるようになってきたのではないのでしょうか。

また、プレカット技術の向上による家造りの合理化は、人工乾燥材の供給を前提とし、大きな流れになってきました。すぎの合板工場、MDF、パネル製作工場等、木材関連の工場が整備され、あらゆる森林資源が活用される体制づくりも整って来ました。

現在、国の目標に基づいた「森林・林業再生プラン」や、「公共建築物木材利用促進法」によって、国産材をめぐる大きな転換期を迎えています。これを追い風として民間需要への展開を図り、一層の需要拡大を狙いたいですね。そのためにも品質の確保と供給の安定が大事ですね。この2、3年は再生プランの一環として、林業飛躍基金の補助をいただき、需要拡大に取り組む設備の導入に協力して参りました。今回の震災に対する東北への材料供給も可能になりました。大変ありがたいことです。

## 理事長として取り組みたい事や、今お考えになっていることは、

県木連は、組合で構成された連合体ですから、それぞれの組合が活性化につながるように、うまく県木連を使っていただきたいです。徳島県にはきわめて大きな製材所はありませんが、おのおのが有機的に協力すれば、大きな力を発揮できると思うのです。そのための橋渡しのご協力をするのは大切な役目と思っています。また、消費者に山のこと、木のことをどんどん発信し木の家、木製品のサポーターをどんどん増やしていきたいです。就任して数ヶ月ですので、みなさまの積極的なご意見をお待ちしています。

## 貴重なお話をありがとうございました。



### 取材を終えて

「川から吹いてくる風が木材を自然と乾かしてくれるんですよ」など製材所で、木材について優しく教えていただきました。趣味は読書。高校時代、ファイヤーストームの時に友人が用意していた「未覚池塘春草夢」の話題がでました。「少年老い易く学成り難し…」の後半にでてくる詩。年をとるまで夢を持ちましようかと解釈するのか、無常な世界をいつているのか。私は今でも夢を持っていますよと解釈したいと、お話をされていたのが印象的でした。

**編集後記** 10月は山と木と緑のフェアをはじめイベントが盛りだくさんです。フェアでは、森林や木材に親しみをもちいただき、おこしいただいたみなさんに楽しんでいただけるブースを用意しています。是非、秋の一日を山と木と緑のフェアでお過ごしください。(や)



杉の子  
すぎぼう

徳島県木材協同組合連合会

〒770-8001 徳島市津田海岸町5-13 TEL:088-662-2521 FAX:088-662-2224

e-mail:info@awa-kenmokuren.com http://awa-kenmokuren.com/



県木連